

Beautiful Nihonga:

YOKOYAMA Taikan, HISHIDA Shunso, SUGIYAMA Yasushi, and Others

2026. 7.4 sat → 9.6 sun



菱田春草《梧桐小禽》1909年頃 絹本彩色 ひろしま美術館（シービー化成株式会社コレクション）

# 日本画

横山大観、菱田春草、杉山寧を中心に

休館日 | 月曜日（ただし7月20日[月・祝]は開館）、7月21日（火）

開館時間 | 9時30分 — 17時（入場は16時30分まで）

●観覧料

一般1,300(1,100)円、高大生800(600)円、中学生500(400)円

- \*小学生以下無料（要保護者同伴）。
- \*（ ）内は前売り及び10名以上の団体料金。
- \*学校の教育活動で利用する小・中・高校生とその引率者は無料。
- \*身体障害者手帳や療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方（ミライロID利用可）及びその介護者（1名）などは無料。
- \*リピーター割引、旭川リンク・リンク・ミュージアムによる割引など、お得な割引料金もあります。詳しくは旭川美術館までお問い合わせください。

前売り券販売所（7月3日まで）

北海道立旭川美術館、札幌市内道新プレイガイド、道新プレイガイドオンラインストア、札幌市民交流プラザチケットセンター、セイコーマート（セコマコード：D26070401）、ローソンチケット（Lコード：12566）、セブンチケット（セブンコード：114-343）、チケットぴあ（Pコード：687-414）ほか

※7月4日以降、北海道立旭川美術館、道新プレイガイドオンラインストア、セイコーマート、ローソンチケット、セブンチケット、チケットぴあで当日券を販売します。

主催：北海道立旭川美術館、北海道新聞社、うつくしき日本画旭川展実行委員会 | 後援：旭川市、旭川市教育委員会 | 特別協力：シービー化成株式会社 | 企画協力：公益財団法人ひろしま美術館

北海道立旭川美術館

Hokkaido Asahikawa Museum of Art

●展覧会公式HP <https://event.hokkaido-np.co.jp/nihonga/>

〒070-0044 旭川市常盤公園内

TEL 0166-25-2577

X @Asahikawa\_Art

@asahikawa\_art



# Beautiful Nihonga:

## YOKOYAMA Taikan, HISHIDA Shunso, SUGIYAMA Yasushi, and Others

明治期、開国によって流入した西洋文化が巷を席卷する中、日本画はこれまでの伝統的な絵画技法に基づきつつも、西洋的な技法や感覚を取り入れていくことで、洋画(日本人の描く西洋画)に対する日本独自の絵画分野として成立しました。その後も大正、昭和と日本画は花鳥風月や四季の移ろい、美人画など、日本の伝統的なモチーフを描きながらも、様々な文化や表現を吸収し、時代の変化に合わせて革新を重ねていきました。

本展では、岡山県井原市に本社を置くシーピー化成株式会社の日本画コレクション(ひろしま美術館に寄託)から、横山大観(1868-1958)、菱田春草(1874-1911)、杉山寧(1909-1993)をはじめとした、日本画の黎明期から昭和後期、平成に活躍した画家たちの作品81点を紹介いたします。日本画の奥深い歴史とその魅力をお楽しみください。

横山大観、菱田春草、杉山寧を中心に

# うつくしき 日本画



1 | 横山大観《畫峰不二》 絹本彩色金泥 2 | 上村松園《夏の美人》1913年頃 絹本彩色金泥 3 | 円山応挙《鯉画》1776年 絹本墨画淡彩  
4 | 杉山寧《薰風》 紙本彩色金泥 5 | 菱田春草《弁財天》1903年 絹本彩色金泥

作品はすべてひろしま美術館(シーピー化成株式会社コレクション)

### 関連事業

#### ① 特別講演会

##### シーピー化成コレクションにみる 日本画の成立と展開

出品作について、画像や映像を用いて解説します。

日時 | 7月4日(土) 14時~(約90分)

会場 | 当館講堂

講師 | 古谷 可由氏(ひろしま美術館学芸部長)

定員 | 50名

- 事前申込制
- 聴講無料

#### ② ワークショップ

##### 岩絵具で描いてみよう

日本美術院地域連携教育プログラム

日本画の画材で用いられる「岩絵具」について学び、実際に絵を描いてみましょう!

日時 | 8月22日(土) 13時30分~(約150分)

会場 | 当館講堂

講師 | 大石 朋生氏(北海道教育大学旭川校教授)

定員 | 15名程度(高校生以上)

- 事前申込制
- 参加費ほか詳細はHPにてお知らせします

#### ③ 展覧会解説講座

##### 日本画の魅力にふれる

日時 | 7月18日(土)、8月30日(日) 14時~  
(各回約45分)

会場 | 当館講堂

講師 | 当館学芸員

定員 | 各回50名

- 申込不要(当日先着順)
- 聴講無料

①・②の申し込みは5月26日(火)9時30分より開始。美術館にお電話(0166-25-2577)でお申し込みください。定員に達し次第締め切ります。

#### ●第2展示室のご案内

##### ここにある山、心にある山

当館所蔵品の中から、「山」を題材にした作品を紹介します。



上野山清貢《硫黄山》  
1943年 当館蔵

日時 | 4月11日(土)~9月6日(日)

※6月22日(月)~7月3日(金)は展示替え休館。

観覧料 | 一般260(210)円、高大生150(110)円、

中学生以下・65歳以上無料

※土曜日、7~8月の高校生は無料。  
道民の日(7月17日)、開館記念日(7月24日)は  
どなたも無料。

#### 交通案内

●徒歩 JR旭川駅から約20分。

●バス JR旭川駅北側の1条通の14番バス停(1条8丁目)から3・24・33番のバスに乗り。最寄りのバス停は(4条4丁目)(3・33番)、徒歩7分。または(8条西1丁目)(24番)、徒歩5分。また、バス停(常盤公園前)を経由するバス(バス停から徒歩10分)もご利用いただけます。

●タクシー JR旭川駅前から約10分、1,000円程度。

●駐車場 常盤公園駐車場(無料/9時~17時)をご利用いただけますが、台数に限りがあります。  
お乗り合わせや公共交通機関ご利用のご協力をお願いします。

\*展覧会や関連プログラムの日程、内容は、やむをえず変更となる場合がございます。  
最新の情報は美術館ホームページ等でご確認ください。



## 北海道立旭川美術館

Hokkaido Asahikawa Museum of Art

〒070-0044 旭川市常盤公園内

TEL0166-25-2577

× @Asahikawa\_Art

@asahikawa\_art



美術館HP